# Creative Now

国内外で活躍しているCCCのHUB登録クリエーターが、 それぞれの世界をエッセー形式でリポートしています。

## ~モノづくりに携わるクリエーターとして思うこと~

#### CCCプログラム・ディレクター 鈴木 啓子

私がデザインに携わり始めた1980年後半から90年初頭にかけて、日本はバ ブル景気の真只中。消費することは消費者にとっても生産者にとっても美 徳だった。当時勤めていた事務所では、メーカーの新製品づくりのために新 しいデザインを次から次へと休むことなく生み出していた。使う素材がど うやって作られているのか、又、製品として役目を終えたあと、どうやって 処分されるのか、そんなことに想いを寄せる余裕はなく、私は、特に疑問を 持たずにボスに言われるまま、ひたすらデザインしていた。ある意味で、デ ザイナーとして醍醐味さえ感じていたのだ。今、考えると「もしかして、自分 は多大なごみをデザインしていたのではないか・・・」と恥ずかしくなる。

それから30年経ち、時代は大きく変わった。2015年の国連サミットで採択 されたSDGsの概念は、もはや世界共通の合言葉となり、それに取り組まな い企業や賛同しない消費者は白い目で見られる。2021年のノーベル物理学 賞に真鍋淑郎氏らが受賞され、「地球温暖化」への対策が世界の最重要課題 として改めて浮かび上がった。このような事実から、これからのモノづくり にとって、資源の再利用・省エネルギー化は避けて通れない課題であること

は明白だ。今、注目を集めているのが、循環型消費という考え方だ。アメリカ発 Loop というブランドは、繰り返し使える専用容器を使って、それを回収・再利用 することでごみを出さないライフスタイルを提案している。食品や飲料、日用品 など、日本ではイオンと業界トップのブランド24社が連携。日常生活に使う身近 な商品だからこそ、その影響力は大きく、より多くの人々の生活に広がる。これま での使い捨て文化を否定して生まれたこの循環型消費のヒントとなったのが、日 本でかつて行われていた牛乳瓶の回収だという。

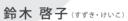
時代は立体的な渦を巻くように動いていると感じてならない。現在の価値観を否 定し、過去をヒントにして新たな価値観が生まれる。時代が進むほど、その渦が大 きくなって成長していく。その成長渦の先を読むためには、まずはこの宇宙の法 則を体感し、過去を振り返り、今や逃れない存在となっている情報化社会に対応 し、何より大切な地球環境への配慮が大前提となる。そのうえで、理想の未来を想 像しながら現在をデザインし、社会課題の解決に繋げることがモノづくりに携わ るデザインクリエーターの役割だと思う。 <このコーナーは個人の見解リポートです>





### Keiko Suzuki

インテリア/プロダクトデザイナー CCC プログラム・ディレクター



1984~1994年 東京とミラノのデザイン事務所及が建築設計会社に勤務 1994~2004年 イタリアのミラノにてデザイン教育活動及び日本の伝統 産業普及事業に携わる

帰国 以後、静岡を拠点に活動

デザインの本場ミラノで培われたデザインセンスを静岡の地場製品に反映 させ、地域に根差した国際性のある商品作りのお手伝いをいたします。





お問い合わせは、お電話またはEメールにて 静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター

〒420-0035 静岡市葵区七間町15番地の1 TEL.054-205-4750 FAX.054-260-4550 info@c-c-c.or.jp https://www.c-c-c.or.jp/

開館時間/午前10時~午後9時 休館日/毎週月曜日および12月29日~1月3日 ※月曜日が祝日の場合、翌日以降の最初の休日以外の日

クリエイティブを、育む、活かす、魅せる。



for creative communications

ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。

■JR静岡駅より徒歩約14分 ■静鉄新静岡駅より徒歩約13分 ■静鉄ジャストライン「県庁・静岡市役所英区役所前」停留所より徒歩約8分、「七間町」停留所より徒歩約2分



至名古屋

専用駐車場はございません。 お近くの有料駐車場をご利用下さい。

		七間町通り		静岡伊勢丹●				静岡県庁	
	常磐公園	青葉交番	昭和通り	両替町通り	青葉通り 葵タワ	呉服町通り	静岡市役所	<ul><li>松</li></ul>	坂屋

JR静岡駅

至東京

## 子どもの感性を育む 落合英男の「あそび教室」2023 9/23(土・祝)「紙ひもを使って遊ぼう!」 世界にたった一つの、私だけの作品ができたよ 2回目のあそび教室は、紙ひもを使って思い思いに制作を楽しみました。色とりどりの紙ひもをぐるぐる 巻いて、形を作っていきます。初めは躊躇していた子も、落合先生の声掛けや周囲を見ることでだんだん 手が動くようになり、最後には夢中になって作業をしていました。動物を作る子、髪飾りや眼鏡を作って 自分を飾る子、みんな自分の頭の中に想像したものをカタチにしています。カタチになったものを先生に



VOL.31



#### 9/10(日)~10/23(日) CCC公募展 2023 第一弾開催



OTHER DESIGN みなれたもの、みなれないすがた

「みなれたもの、みなれないすがた」をテーマに手がけてきたプロダクト を展示。身近にある素材・技術に新たな視点を持ち込むことで美しさを 再発見していただく試みです。

会場周辺の店舗のショップカードを素材に暮らしの道具をつくるイベントも開 催。見慣れたものが見慣れない姿に変わり、愛着が生まれる。手を動かすことで テーマを体験していただきました。"これまで"と"これから"を俯瞰して考える 良い機会になりました。









コイズミチアキ ILLUST&DESIGN 初個展

富士市でイラストとグラフィックデザイン業をしています。 「楽しい世界観」をテーマに育児ギャク漫画、ラフ画、大判イラストなど 幅広い展示内容にしました。

遠方での開催でしたが、予想を越える良い反響をたくさん頂きました。制作物 にエゴが出てしまうことにずっと迷いがあったのですが、これもスタイルの 1つなんだとようやく肯定できそうです。長年の夢だった初個展をCCCという 場で開催出来、感謝の気持ちでいっぱいです。





### 10/14(日)~11/12(日) CCC公募展 2023 第二弾開催



[玉響-TAMAYURA-]

誕生日や命名といった特別な日を心を込めた手書き表現で彩り豊かに する作品を主に、墨汁での絵画表現を追求した作品を展示。

身近な文化を突き詰めた先の芸術的要素に気付き、魅力を感じていただく試み です。展示会初日には3メートル四方の紙へのパフォーマンス、在廊中は色紙に 文字を書くワークショップを実施。圧巻!圧倒された!素晴らしいです!など 多くの励みになるお言葉をいただき、自分の生き方への自信が強まりました。











小川 亮(現代アート作家 「Camp×Art 抽象絵画キャンプ場」

CAMPとARTの2つを掛け合わせた展覧会を実施し、自然からインスピ レーションを得て制作した作品を中心に約20点の抽象絵画を展示。

キャプションやタイトルを作品の傍には設置せず、観覧者に作品を自由に感じ てもらう趣旨があり、想像することを楽しんでいただきました。今後は個展開 催や展覧会への参加など積極的にクリエイティブな活動をしていきたいと









#### CCCNEWSアーカイブを ホームページに掲載中!

これまで 2016 年から発行 してきた CCCNEWSを こちらの QRコードより ご覧いただけます!





## 

- ■「CCCひかりの実イルミネーション」ライトアップ・・・・・・・・・ 11月17日(金)~2月12日(月) ■ プラモデル&ランナーアート展・・・・・・・・・・・・・・・・ 11月18日(土)~12月24日(日)
- ■子どもと大人の「なんだこれ?!」サークル&お楽しみ交感会 in CCC・・ 12月3日(日)・2月3日(土)
- 12月23日(十) ■ CCC 公募展2023 第三弾・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1月16日(火)~2月12日(月・祝)
- 2月3日(十) ■ 第66回 静岡県私学生徒作品展 美術部門・・・・・・・・・・・・・・・ 2月23日(金・祝)~3月3日(日)

#### 「ひかりの実」スタート

第1期 11/17(土)~12/12(火) 第2期 12/13(水)~1/11(木) 第3期 1/11(土)~2/12(火)

500の笑顔のひかりが、街角を、優しく、温かく輝かせます。

本年度から始まった新しいアートプロジェクト。人工的なイルミネー ションではなく、人の思いが込められたひかりのメッセージ。果実袋に一 つ一つクレヨンで描かれた大切な人の笑顔が、まるでひかりの実のよう に、時間によってその表情が変わります。ひかりの美術家「高橋匡太」さん が、3.11の時に、電気がなくても灯るようにと、開発されたこのプロジェ クトは全国でも注目されています。是非、お立ち寄りいただいて、温かい 気持ちをお持ち帰りください。

photo

photo

photo



## ゚゚ラモデル& 11/18(日)~12/24(日)

みんなが楽しめる静岡の文化と言えば コレ!ホビーが主役の展覧会、始まり

ただいまCCCでは「プラモデル&ランナーアート展」を開催中です。1F・ 2Fギャラリーには模型サークル「VS09小隊」のプラモデル作品、ミニ四 駆コンクールデレガンス優秀作品などのほか、クリスマスツリーをイ メージしたランナーアートオブジェも展示しています。会期は12月24 日(日)18時まで。入場はもちろん無料!ぜひご家族でお越しください。 ※ミニ四駆は株式会社タミヤの登録商標です。







## 展示・イベント情報

CCC 公募展 2023 第三弾はこの二人! 1/16(火)~2/12(月・祝)

1F 小池千彩美

「残された建物とその後 ~祖父から受け継ぐ元畳卸店~」

静岡県沼津駅前に位置する元畳材料卸問屋「岩崎商店」。 この建物が「Artspace 入サ岩崎商店」として再活用される に至る背景、現代社会における空き家問題に関する、資料 と作品を展示します。



第66回静岡県私学生徒作品展 美術部門 静岡県の私学中学、 高等学校の生徒作品展です。授業や部活の中で制作した平面 作品、立体作品などを各校工夫を凝らし展示します。生徒作品 に加え、教員展も同時開催します。



#### 1F 中根隆弥 [000000000 000001

筆をモチーフにして作品を制作する中根氏。廃材や流木など を使用した不恰好で、まるで「人間の本能」をむきだしにし たような見た目のドローイングマシンで描いた絵画のほか、

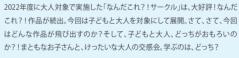








12/3(日)・2/3(土) 子どもと大人の「なんだこれ?!」 サークル&お楽しみ交感会 in CCC







## 地元クリエーターのデータベース「CCCクリエーターズHUB」新登録クリエータ



地元クリエーターの 「クリエーターズHUB」 あなたもHUB登録しませんか?

原田 雅樹さん

WEB/イベント企画 クリエイティブディレクター セミナー企画/ デジタル・エンジニア

000000000000000000

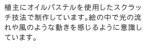


横山 麻紀さん



植物の絵を描くアーティスト。雑草は自然界 の入り口に存在し、かつ、人の生活のそばで 生息しています。そんな雑草たちから私たち 人々に何かメッセージを送っているのでは ないかと感じ、制作を続けています。







Ozaki Miyukiさん

自然と人との共生をテーマに銅版画でイラ







HUB登録者限定で 参加できる 「クリエイティブスタディ」 クリエイティブに関する セミナーを行っています



(いろねちな)さん